

平成30年2月発行

諏訪町ポンプ場 工事だより

橋本店・河北建設・長谷川建設
共同企業体



○当工事現場のホームページを開設しております。
<http://hashimototen.ninja-web.net/suwa/>



現場代理人 村山

こんにちは。
寒さもやっとゆるんできたようですが、朝夕の冷え込みはまだ厳しいですね。地域の皆様には、日頃よりご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。先月に引き続き、地中連続壁工事(土留壁構築)が順調に進んでおります。今月も、近隣住民の皆様にご覧いただき実施している安全対策を紹介致します。

現場へ興味のある方、また見学を希望する方、いつでも説明いたします。気軽にお声がけください。
また、現場に関するご意見・ご質問がございましたら、意見箱やホームページからご一報ください。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

橋本店・河北建設・長谷川建設JV 諏訪町ポンプ場現場事務所
村山 英明 TEL 022-226-8212

工事進捗率

19.0%

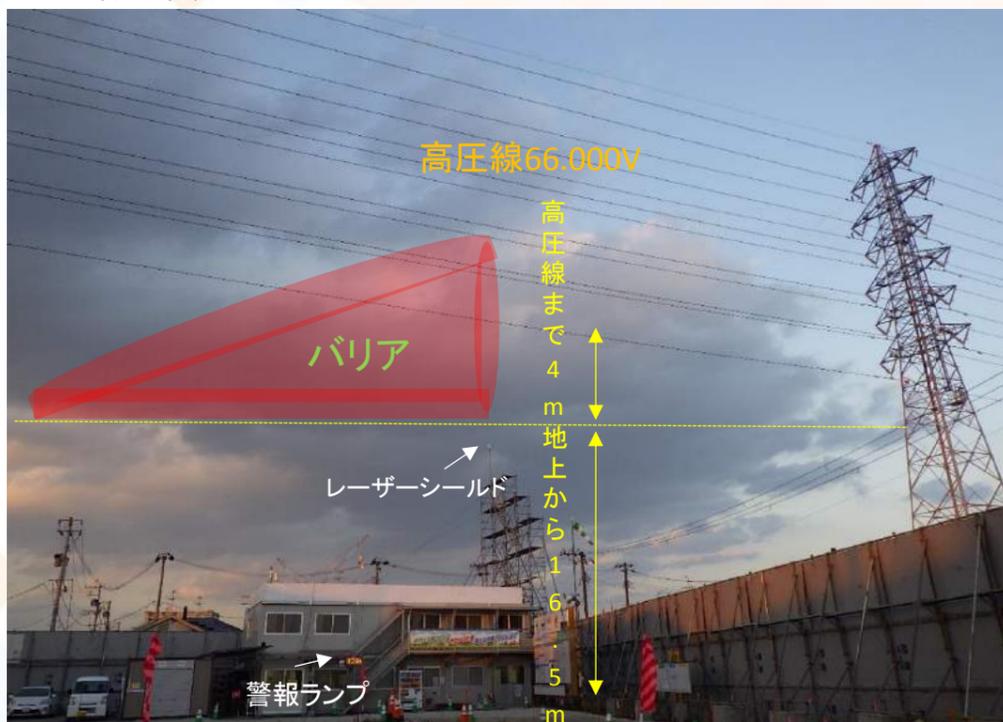
■レーザーシールド警報システムとは・・・

レーザー距離スキャンセンサーでレーザー光を面上にスキャンすることで、バリアを作る。バリアに進入する物体を検知してブザーが鳴り警告する仕組みになっています。

事務所前

・諏訪町ポンプ場では、上空に66.000Vの高圧線があり接触事故がおきないように4m下の位置にレーザーシールド警報システムを取り付けました。

全体写真



拡大写真

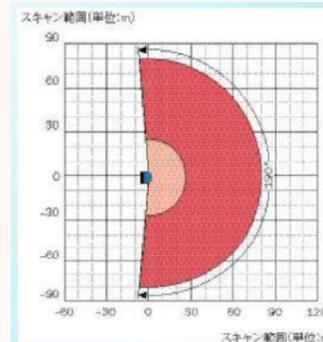
・架台を組んで設置しています。



バリアに重機が触れると回転灯が回り警報を発します。



あらゆる接触事故を未然に防ぐための商品である！



■有線・無線対応 (標準装備)

- レーザーセンサーを用いて、面で障害物を検知
- バリア面に接触すると、サイレン・回転灯でお知らせ
- パソコンで検知エリアの設定が可能 (非検知エリアも設定可能)
- 機械設置点から角度190度・半径80mまで測定可能
- ※ (設定内容や周辺環境などにより最大計測距離は変動します。)



使用例

